
司と巧

Q K

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

司と巧

【Nコード】

N0542A

【作者名】

QK

【あらすじ】

双子の兄弟巧たくみと司つかさ今日も司は巧をいじめる

この話の主人公は、巧^{たくみ} 高校一年生だ。

高一にもなるというのに、身長158センチのチビである。

巧には双子の兄弟がいる。

その名は司^{つかさ}。

誕生日は、巧と同じ 2月14日。

身長171センチ

司は、巧とは違う高校に行っている。

頭のいいヤツだけが行ける 近所の進学校である。
つまり、司のほうが頭が良いということだ

運動神経も司のほうがいい。

まあ 顔だけは巧が上だ。

とは言え、巧も大した顔ではない。
兄弟なのに全然似てないしな。

さらに言うと 司より巧のほうが、一瞬早く生まれた。

生まれるときに先に出てきたのは巧だ。

つまり どちらかと言えば 巧が兄で司が弟である。 それなのに

それなのに

司は家で 巧をいじめる

今日も巧は司にいじめられていた
日常茶飯事だ。

しかし最近いじめがエスカレートしているようだ。

巧は友達と遊び、家に帰ってきた。 7時半。

晩ご飯の時間だ。

巧は腹が減っていたので喜びながら食卓についた。

巧

「今日の晩ご飯は何なん？」

母

「今日はコロッケよ」

巧

「やったー！！」

そう、巧はコロッケが大好きなのである

巧

「いただきます」

巧は早速コロッケにかぶりつこうとした。

しかし！！

司のはしが伸びてきて巧のコロッケを奪ってしまった。

巧

「何すんねん！？」

司

「うるさい！！」

俺は沢山勉強したから、沢山腹が減るんだ

！！
コロッケの一つや二つでガタガタ言うな！！」

巧

「えーーーー！！！？」

理不尽なことに、司は三つあった巧のコロッケを全て奪ってしまった。

しかも親は 見て見ぬふり……

コロッケを失い 食欲も失った巧は 仕方なく風呂に入ろうとした。
しかし、それすらも司は許さなかった。

司

「お前は頭悪いねんから後で風呂入れや」

巧は仕方なく部屋に戻った。

しばらくすると 司が風呂から上がってきた。

司

「おい、巧、
そろそろお前も風呂入れよ」

やっと入れる……

巧は風呂場に入った。

巧

「!?!?!?!」

風呂の湯は抜かれていた。

しかし巧は諦めずに、風呂に湯を入れ始めた。

寒い風呂場で風呂に湯を入れながら、震えて待った。

15分後、風呂に大量の湯が溜まった。

巧

「やった……………」

ガラガラ！！！

突然 風呂場の扉が開いた。

そこには鬼のような顔をした司が立っていた。

司

「いつまで風呂入ってんだ!？
ってるだろ!！」

風呂は10分で入れって毎日言

巧

「ひいっ!!」

司

「このやろおおお!!」

司は風呂の栓を抜き 湯を捨て始めた。

巧

「何すんだよう!!」

司

「ああ!？」

司はそう言うと 巧に

「かかと落とし」
を喰らわせた

巧

「うげら!!」

巧はたまらず床にしゃがみ込んだ。

しかし司は攻撃の手を緩めない。

司

「オラッ!! オラッ!!」

司のローキックが巧に命中する!!

巧

「ひいいい、もう勘弁して下さい!!」

司

「もうしないか??」

巧

「はい……………」

司

「しょうがない、今日は勘弁してやる」

結局、巧は落ち着いて風呂に入ることではできなかった……

巧（しょうがない、今日はもう寝よう。）

巧は部屋に入り 電気を消して 布団に潜り込んだ

幸いにも 司はリビングでテレビを見ている。

だんだん眠くなってくる……………

ガチャン!!!!

部屋の扉が開き そこには 司

司

「お前、なに俺より先に寝てんだよ!？」

巧

「え!?!?」

司

「このやろおおお!?!」

巧

「うひいいいい!」

そして司は寝ている巧に

「かかと落とし」

を喰らわした

巧

「うぎっ!」

司は容赦なく巧を踏みつける!!

巧はあまりの痛みで気絶してしまった……

司

「もうダウンかよ……」

司

「俺も寝るとするか」

明日も司は巧をいじめる

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0542a/>

司と巧

2010年11月3日13時56分発行